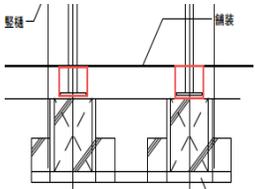


質問回答書(その8)

入札参加者様
質問いただきました事項について下記のとおり回答します。

公立大学法人滋賀県立大学高専開設準備局
TEL:0749-47-3006

工事番号	令和7年度 第高専1号
工事名称	滋賀県立高等専門学校新築工事(第1工区)
工事場所	野洲市市三宅地内

回答番号	図面番号等	質疑事項	回答
23	A004	土間コンクリート(ピット)の仕様をFc18N、スラブ値を15cmと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	貴見のとおり。
24	S024 S038,039	伏図と軸組図で基礎底の寸法が相違しております。伏図を正と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。 ■F×w11 F4基礎 伏図→1FL-2500 F通軸組図→明記なし ■G×w1 F4基礎 ・伏図→1FL-2400 ・G通軸組図→明記なし	貴見のとおり。
25	A004	砂利地業/材料について再生クラッシュに適用がありますがRC40と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	貴見のとおり。
26	A023 S026	11×B1-D通り間の跳出しスラブ下部もPF板敷込t30+ポリスチレンフィルムt0.15+捨コンt50+砂利地業t60と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	該当箇所は捨てコン、砂利のみとします。
27	A049	土間下断熱材の立下りについて下記図面で相違しております。階段廻り詳細図を正と考えると全土間スラブ下基礎梁・基礎小梁側面に防湿フィルムとも立下り(H400)ありと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・矩計図→立ち下り図示なし ・階段A・C廻り詳細図→立下り(H400)図示あり	土間下断熱材の立下りについては、ピット内外周のみとします。
28	A134	渡り廊下について、地中梁天端～舗装下間(下記赤部)にRC根巻は不要と考えると宜しいでしょうか。必要な場合は詳細を併せて御指示下さい。 	貴見のとおり。
29	A004 S067	地盤改良(浅層混合処理工法)の残土処分は場外指定場所(株式会社向茂組)に搬出と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	当該残土は搬出先を指定していません。汚泥受入処分場へ適切に処理してください。

30	S067	平板載荷試験/計3か所(ライン毎に1か所ずつ)と記載がありますが、渡り廊下1~3に各1か所ずつと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	貴見のとおり。
31	A005・028	外壁押出成形セメント板 立面図凡例b:ECP横張り 塗装B:メリック塗装(フッ素)はリブなし(フラット)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	貴見のとおり。
32	A005・028	外壁押出成形セメント板 立面図凡例d:ECP縦張り 塗装B:メリック塗装(フッ素)はリブなし(フラット)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	貴見のとおり。
33	A007・033	ピロティ天井 野縁ルーバーのピッチはいくらでしょうか。御指示下さい。	A037 野縁ルーバー詳細図に記載のとおりピッチ150です。
34	A029・044	ピロティ独立柱の様子が下記の通り相違しております。 ■北立面図…凡例a:ECP横張り ■外部部分詳細図その3…ECP縦張り 独立柱は、ECP縦張り t=60 リブなし 塗装Cと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A044を正とし、ECP縦張りとします。
35	A043・044	独立柱部詳細図のECP足元に外水切り:ALシ=1.0 曲げ加工がありません。外壁ECP縦張り・横張り共に外水切りがあるので、独立柱にも見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A044のECP板縦張り独立柱部のとおり、水切りはなしとします。
36	A-044	外部部分詳細図におけるECP板 縦張り-横張り-縦張りにおいて、断熱材の記載がありますが、□-125材や耐風梁との隙間に断熱材を充填することは難しいです。隙間を無理に充填した場合、材の膨張により、ECPを押し出してしまうと考えられます。隙間に関しては断熱材は無しと考えて宜しいでしょうか。ご教示ください。	断熱材は隙間部分も含めた範囲で見込みください。
37	A134	軒先の塩ビ被覆鋼板ですが、記載の寸法と図示で相違しています。図示を正とし、W85*H170系=255にて見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	貴見のとおり。
38	A134	軒樋部分の上裏にケイカル板を貼っていますが、下地が不明です。下地の詳細を御指示下さい。	A134図のとおり、 下地L-30×30×5の上ケイカル厚6×2枚張りです。
39	A042・134	縦樋の支持金物に於いて、外部部分詳細図 その1に倣って宜しいでしょうか。御指示下さい。	貴見のとおり。
40	A134	EXP部分詳細図の受樋に於いて、シート防水端部は塩ビ被覆鋼板 W85*H170*t1.0の上シート防水にて見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	塩ビ被覆鋼板1.0を(W50+H125+W120+H65)系360の上、シート防水とします。

41	A083~085 A089	SD8について、建具表は6ヶ所ですが、建具キープラでは7ヶ所と数量が相違しています。建具キープラ数量を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	貴見のとおり。
42	A087 A091	AW-2・3他、列にサッシについて、AG-1の寸法が建具姿図はH=260とありますが、建具詳細図より、H=225(ガリ下無目H=100)を正と考えて宜しいでしょうか。姿図が正の場合は、ガリ下無目のサッシを併せて御指示下さい。	貴見のとおり。
43	A088	SD-7特について、建具名称欄で片面ラッシュと記載がありますが、特定防火設備のため、両面ラッシュと読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	図面に記載のとおり。
44	A088	HLD-5・6について、建具表ガラスが網入磨板ガラスt=6.8とありますが、特定防火設備のため、耐熱強化ガラスt=6.5と読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	図面に記載のとおり。 A008特記仕様書その7 16-8軽量鋼製建具を併せて参照ください。
45	A089	シートジャッキ及び重量ジャッキについて、建具表備考欄にジャッキボックスSOPとありますが、材質はSt-1.6と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	貴見のとおり。
46	A089	重量ジャッキについて、フラット面材質・仕上がりが不明です。溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6の上、SOP塗を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	貴見のとおり。
47	A086	建具表、感知器連動の欄は、全て煙感知器連動と考えて宜しいでしょうか。否の場合は、符号ごとの感知器種類を併せて御指示下さい。	貴見のとおり。
48	A009	目隠しフィルム及び視線制御フィルムについて、特記仕様書その7-20エント及びその他工事-26に、目隠しゲラーションフィルムと目隠し単色フィルムがありますが、建具表内、目隠しフィルムは目隠しゲラーションフィルムとし、建具表内、視線制御フィルムは目隠し単色フィルムと解釈して宜しいでしょうか。否の場合は、使い分けまたは、建具表内視線制御フィルム・目隠しフィルムのメーカー・品番を併せて御指示下さい。	貴見のとおり。
49	A089 A094	建具詳細図その4/建具D4-1に該当するまたは準ずる建具は、下記の建具として宜しいでしょうか。否の場合は、該当建具を併せて御指示下さい。 □SD-1・2・9・10	貴見のとおり。 FB枠として準ずるのは、建具表に記載の通り、以下が該当します。 SD-1,2,9,10,11,11E,11特 SS-1,2

50	A089 A094	前述、SD-1・2・9・10について、建具表沓摺欄にSS-2とありますが、詳細図より、四方枠(FB-6*44付)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	SS-2としてください。
51	A086	AW-2E・13について、建具表に一部視線制御フィルムの記載がありますが、姿図では不明です。視線制御フィルムは誤記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	AW-2E、13については、A087建具表その2に記載の通り、A-B通り間H330、H260の窓部分が該当します。
52	A086 A088	AW-23~26について、強化ガラス面には、SSD-1・2同様、飛散防止フィルムを見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	該当箇所の飛散防止フィルムは不要とします。
53	A088 A094	SSD-1・2について、姿図は両袖FIX窓を含めた建具がSSD-1・2と記載されていますが、建具詳細図その4/D4-4より、スルス建具となる範囲をSSD-1・2とし、扉部分のみと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	両袖FIX含めてW3600の範囲をSSD-1,2とします。
54	A088 A094	扉両袖FIX窓(インジョンボックス範囲内)のガラスは、AW-25・26に倣い、強化ガラスt=12でしょうか。扉に倣い、強化ガラスt=15でしょうか。後者、強化ガラスt=15を正と考えて宜しいでしょうか。否の場合は、再度ガラス厚みを御指示下さい。	建具符号SSD-1、2、AW-25、26共に強化ガラスt12とします。
55	A096	ガラスパネーション面飛散防止フィルム貼範囲について、目隠しフィルム範囲を除いた面と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	飛散防止フィルムは全面とします。
56	A096	パネーションに設置の框戸について、詳細図より、強化ガラスt=8.0と考えて宜しいでしょうか。また、飛散防止フィルムを見込んで宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。	強化ガラスt=10および飛散防止フィルム張りとします。
57	A089	HLD-4a~6について、強化ガラス及び耐熱強化ガラス面には飛散防止フィルムを見込むとして宜しいでしょうか。御指示下さい。	該当箇所の飛散防止フィルムは不要とします。
58	A007	AW-23~26について、内部7種製建具仕上が不明です。BC-2種、標準色(ブラックマット仕上)と考えて宜しいでしょうか。否の場合は、内部サッシ仕上を御指示下さい。	貴見のとおり。
59	A007 A086	外部ガラス、防虫・防鳥網について特記仕様書は防鳥網ですが、建具共通事項では防虫網と相違しています。前者、特記仕様書の防鳥網を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	貴見のとおり。
60	A086 A089	SD-13について、外部建具の為、SATと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	SATではありません。

61	A086	建具表-共通事項に記載のSAT・PATは気密性A-3、A-4以上とし、遮音性T-3とすると記載がありますが、SATは気密性A-3(遮音性無し)、PATは気密性A-4(遮音性T-3)と考えて宜しいでしょうか。否の場合は、再度SAT時の気密性能及び遮音性能を御指示下さい。	貴見のとおり。
62	A086	SAT建具について、扉内には、グラスウール充填(80kg/m3)を見込むとして宜しいでしょうか。御指示下さい。	不要とします。
63	A-092	建具D2-2 B-B断面図において、ダクト(設備工事)とありますが、防火ダクトが設置される場合、ダクト等は設備工事でしょうか工事区分をご教示ください。	ダクト等は機械設備工事とします。
64	A-057	共創アトリウムにおけるチ-チ断面図において、梁貫通の記載がありますが、詳細が不明です。梁貫通パイプの径と位置(梁の端部か中央か)をご教示ください。	7a通りと9a通りについて、それぞれスリーブ径250φを中央部に3か所、合計6か所とします。
65		上記質疑に関連して、設備工事における建築依頼工事の詳細がございましたらご教示ください。	設備工事における建築依頼工事の詳細はございません。